

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2017年度 パフォーマンス向上会議情報(2018年2月27日(火)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年2月27日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード
1	【構内で車両運転時、ハンドル操作を誤り側溝転落について】 巡視点検を終え、車両にて免震重要棟に戻る際、T字路で一時停止後、左折時にハンドル操作を誤り、縁石を乗り越え側溝(深さ約1m、幅約1.6m)に転落。 怪我および、油漏れなし。 車両は、吊り上げて移動実施済。	GIII